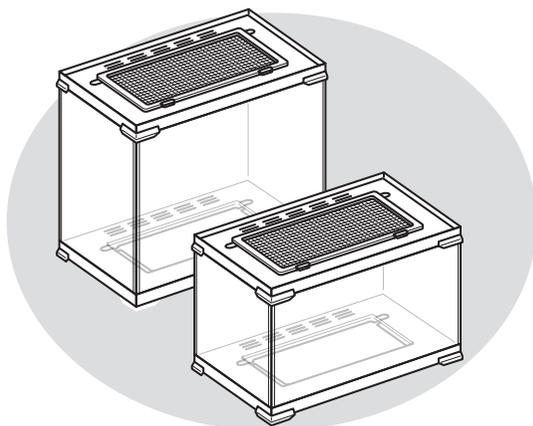


レプテリア

300Low / 300High

取扱説明書

レプテリアシリーズは、
300Low / 300Highの2タイプ



■セット内容: ケージ、フタ、飼育ガイド

このたびは、「レプテリア」をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品は小型の爬虫類や両生類、小動物等の飼育用のケージです。この取扱説明書をよくお読みいただき、安全にご使用ください。

この取扱説明書には下記のマークを付けています。

⚠ 拡大損害が予想される事項

🚫 禁止行為 🛑 分解禁止 ⚠ 必ず行う

🔌 差し込みプラグを抜く

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- この説明書は大切に保管してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社にご連絡ください。

各部の名称と特長

コード穴

○電源コードやチューブ類の設置用

フタ (着脱式)

○通気性のある
ステンレスメッシュ
スクリーン

水槽部

○キズつきにくいガラス製。
水をためたり、床材を厚く敷きつめることが可能

ロック

○パチッと閉めることでフタをロック可能

フレーム

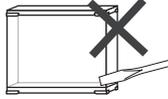
○2段まで積み重ね可能。底面はガラス張りで、パネルヒーターが使用できる専用構造。

※イラストは300Lowですが、300Highも同様です。

安全上のご注意 (ご使用前によく読んでください)

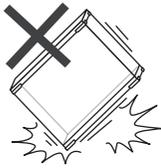
警告

重大な事故の原因となる。

| 絵表示 | 重要事項 | 危害・損害 | |
|--|--|--------------|--|
|  | ●屋内爬虫類・両生類・小動物・昆虫等の飼育以外の用途に使用しない。 | ケガ・破損の原因になる。 |  |
|  | ●分解・改造をしない。 | ケガ・破損の原因になる。 | |
|  | ●電気製品を使用する場合、掃除やレイアウト変更で、ケージ内に手を入れるときは全ての差し込みプラグを抜く。 | 感電の原因になる。 | 分解・改造をしない。 |

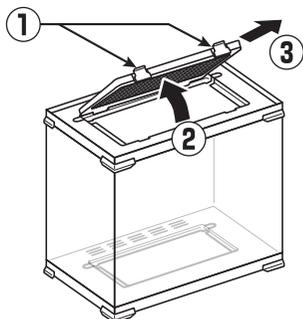
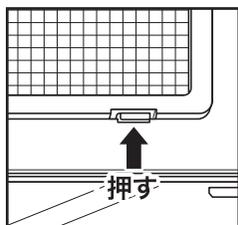
注意

ケガや器具損傷の原因となる。

| 絵表示 | 重要事項 | 危害・損害 | |
|--|---|-----------------------------|---|
|  | ●子供に操作・セットさせる場合は、必ず大人の監視のもとで行う。 | ケージ・用品損傷の原因になる。 |  <p>安定した強固な台の上に置く。</p>  <p>落としたり、強い衝撃を与えない。</p> |
|  | ●本製品を設置するときはケージ底面全体が載る安定した強固な台の上に水平になるように置く。 | ケージ・用品損傷、水漏れの原因になる。 | |
|  | ●お手入れなどで水がかからないように、電気製品の近くや上に置かない。 | 電気製品の故障や破損の原因になる。 | |
|  | ●落としたり、物をぶつかけたり、過重をかけたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしない。 | 破損の原因になる。 | |
|  | ●ケージを移動するときは、電気製品の差し込みプラグを抜き、レイアウト用品や床材を入れたまま動かさない。 | 破損、水漏れの原因になる。 | |
|  | ●ケージを移動するときは、必ず底部を持つ。 | 破損の原因になる。 | |
|  | ●メッシュスクリーンに霧吹き等で水をかけたり、濡らしたりしない。 | 錆びの原因になる。 | |
|  | ●フタのメッシュスクリーンの上には、重い物等を置かない。 | メッシュスクリーンの破損の原因になる。 | |
|  | ●人通りの激しいところ、振動のあるところには置かない。 | ケージ・用品損傷の原因になる。 | |
|  | ●直射日光の当たる場所へ置かない。 | 破損や劣化を早める原因になる。 | |
|  | ●40℃以上のお湯を直接注がない。 | 本製品は、耐熱性ではないため、変形、破損の原因になる。 | |
|  | ●水を張る場合は、あらかじめ水に濡れても良い場所で水を張り、水漏れの有無を確認する。 | 輸送中に破損していると、水漏れの原因になる。 | |

ご使用方法

【フタの着脱】

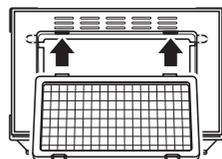


【はずし方】

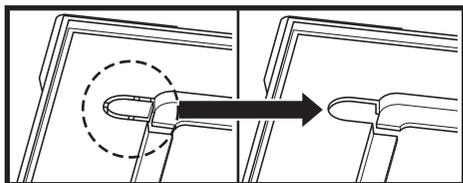
フタの2か所のロック部分のツメを押えて(①)、そのままフタを持ち上げた後(②)※フタを背面側に開き過ぎると破損の原因となります。)、手前に引いて(③)取りはずしてください。

【取りつけ方】

上フレーム背面側の穴に、フタ背面の突起を差し込んでから、ロック部分のツメが「パチッ」というまでフタをはめ込んでください。



【コード穴の開け方】



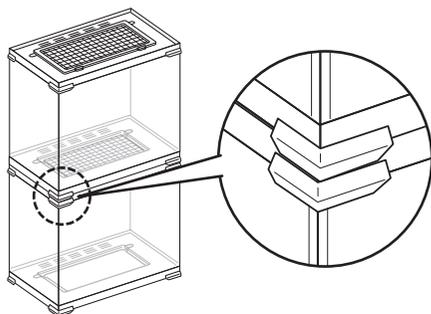
左図のように切り欠き部を折って取りはずすことで、コード穴を開けて電源コードやチューブを通すことができます。

※一度開けると閉じることができません。

※開けた場合は、小型の生体や生き餌が脱走しやすくなりますので、ご注意ください。

※切り欠き部を折る際は、ケガをしないように注意してください。

【ケージを積み重ねて使用する場合】



左図のようにケージを積み重ねて使用することができます。

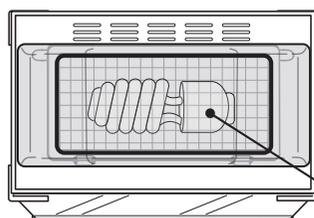
※積み重ねは**2段まで**にしてください。

※積み重ねて使用する場合は、バランスが悪くなり倒れやすくなりますので、注意してください。

※水や床材を大量に入れたときは、積み重ねて使用しないでください。

※積み重ねた場合、下段のケージのコード穴は使用できません。また、下段のケージは通気性が低下しますので、ご注意ください。

【UVランプを使用する場合】



左図のように、フタのメッシュスクリーンの上にUVランプがくるように設置してください。(EXO-TERRAコンパクトトップ30が使用できます。)

※樹脂フレームの上にランプを設置すると、ケージ内へのランプの照射効率が下がります。

※UVランプを使用すると、フレームの色が変色する場合があります。

※**白熱球・保温球は使用しないでください。**

メッシュスクリーン上にUVランプがくるように設置

【ご使用上の注意とお手入れ方法】

- 本製品を掃除する際は、キズが付かないよう、やわらかい布やスポンジを用いて、水かぬるま湯で行ってください。

シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。表面が溶けたり変質・変形する恐れがあります。



⚠️ 注意

ケガや器具損傷の原因となる。

| | | |
|---|--|------------------|
| ⊘ | ●ガラス面やシリコン部分を傷つけたり、金属ブラシのようなものでこすったりしない。 | 水漏れ、ガラス割れの原因になる。 |
| ⊘ | ●UVランプなどを使用する場合は、フレームやフタの枠、メッシュスクリーンなどに触れないようにする。 | ケージ・用品の損傷の原因になる。 |
| ⊘ | ●大型の生体飼育には使用しない。 | 生体脱走の原因になる。 |
| ❗ | ●フタのロックはしっかりと閉める。 | 生体脱走の原因になる。 |
| ❗ | ●給餌、生体や器具の出し入れ、水換えなど、水がかかる恐れがあるときは、使用している電気製品の差し込みプラグを抜く。 ●水道水を飼育水として使う場合は塩素を取り除く。1～2日くみおきするか、観賞魚用塩素中和剤を用いる。 ●フタの開閉時は、指や生体、機器の挟み込みに注意する。 | |

【保管方法】 ケージから用品を取りはずし、下記の手順に基づき保管する。

- ① お手入れ方法にしたがって、汚れなどを取り除き、水気をふきとって十分乾燥させる。
- ② 購入時の梱包材などを使い、湿気の少ない冷暗所に保管する。

※電気製品をご使用の場合、電源コード類は無理な力を加えず丁寧にケージから取りはずしてください。また、差し込みプラグをコンセントから取りはずす時は、電源プラグ本体を持って取りはずしてください。

本製品は小型の生体の飼育用に設計されています。生体が大きくなったとき、より本格的に飼育を楽しみたいときは、EXO-TERRA グラステラリウムシリーズのご使用をおすすめします。

幅20～90cmサイズの全13タイプ



基本仕様

| 機種名 | レプテリア300Low | レプテリア300High |
|--------------------|------------------------|------------------------|
| 品名品目 | 爬虫類・両生類飼育用ケージ | |
| ケージサイズ | 約幅31.6×奥行20.0×高さ19.2cm | 約幅31.6×奥行20.0×高さ28.2cm |
| 製品重量 (ケージ・フタのみ) | 約1.5kg | 約1.9kg |

- 製品使用前に取扱説明書をお読みになり、十分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または弊社へご照会ください。誤った使用法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。
- 製品の仕様、デザイン、価格等予告なく変更する事があります。
- 製品の製造管理には万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。
- 生体の病気や死亡、植物の枯れについての補償はいたしかねます。あらかじめご了承ください。



このやさしさを人と社会へ
ジェックス株式会社
GEX URL <http://www.gex-fp.co.jp/>

〒578-0903 大阪府東大阪市今米1丁目14番15号

☎ 072-966-0054
「ジェックスサービスセンター」